

出演団体紹介

- ① 和太鼓 心鼓越 彩
和太鼓 心鼓越 彩**
- 吟遊打人こと塩原良氏がプロデュースする和太鼓集団。オリジナル曲を中心に多様な曲目を表情豊か&爽やかに演奏します。
-
- 出演予定/27日
- ② 飯田 華の踊り屋台 芸能伝承 今昔小町の会**
- 戦前は400人の芸者を抱えた飯田の花柳界。リニアが結ぶ品川芸妓との共演で、歌や踊りなど古き良き芸能文化の魅力をお伝えします。
-
- 出演予定/26日
- ③ 片桐町長持行列 片桐町長持保存会**
- 唄に合わせ、長持を吊った長さ7mの棒をリズミカルに鳴らして練り歩く。観客の幸せが「長持ち」することを祈ります。
-
- 出演予定/26日
- ④ 信州睦天龍 日本神輿協会長野県南信支部 睦天龍**
- 独特的掛け声と、タンス(環)を打ち鳴らすリズミカルな音。湘南地方の「どっこい御輿」に魅せられた伊那谷の男たちが集結。
-
- 出演予定/27日
- ⑤ 加々須獅子舞 加々須獅子保存会**
- 静かな山村の神社に江戸時代から伝わる籠獅子。『里』・『山』と二つの型を組み合わせた格調ある舞が特色。
-
- 出演予定/27日
- ⑥ 代田獅子囃子 代田獅子囃子保存会**
- 大洲七相神社から明治13年頃に伝わりました。小学生の女の子たちが颯やかに舞う稚兒踊りはいつも注目の的。
-
- 出演予定/26日
- ⑦ 寺所獅子舞 寺所獅子舞保存会**
- 座光寺から教わったといい、鳩ヶ嶺八幡宮などに奉納されてきました。天狗面が先導に立ち、曲目は上り下り合わせて8曲。
-
- 出演予定/27日
- ⑧ 牛牧義士踊り 牛牧区義士踊り保存会**
- 大正4年に始まりました。忠臣蔵の四十七士に扮した男たちが唄に合わせて整然と踊る姿には、武士の悲哀が漂う。
-
- 出演予定/27日
- ⑨ 河野大宮神社獅子舞 河野大宮神社獅子舞お囃子保存会**
- 時に優雅に、時に激しく舞う雌獅子を、女の子が扮するおかめがなだめるよう舞うコントラストが見どころ。
-
- 出演予定/26日
- ⑩ 韓郷神社獅子舞 韓郷神社獅子舞保存会**
- 下伊那地方の中でも歴史の深い獅子舞の一つ。大神楽系の流れを汲むと言われる舞は、音律は春の野に胡蝶と戯れる獅子を表現し、胡蝶を追い一瞬捕えんと、地上すればまるで追い詰める「土ねぶり」の姿が舞の見せ場。
-
- 出演予定/27日
- ⑪ 新田虎舞 新田虎舞保存会**
- 山吹諏訪神社の春季祭典で奉納。珍しい「虎頭」と狐面は起源が古く、お練りまつりの中でも異色の存在です。
-
- 出演予定/27日
- ⑫ 名古熊獅子舞 名古熊獅子舞保存会**
- 法被の背の三階菱は信濃守護小笠原氏の家紋。明治の若者たちが後藤伊作氏から獅子舞を学び、周辺地域にも広めた。
-
- 出演予定/26日
- ⑬ 上殿岡獅子舞 上殿岡獅子舞保存会**
- 800年の伝統を持つ瑠璃寺獅子舞の技を、明治時代に受け継いだ本格派屋台獅子。宇天王面は彫刻家松沢作治氏の作。
-
- 出演予定/26日
- ⑭ 天龍峡 龍神の舞 天龍峡 龍神の舞保存会**
- 名勝天龍峡の深淵から現れた龍神が宝珠を狙って身をくねらせるさまは圧巻。昭和40年に誕生して以来、今回で9回目の出演。
-
- 出演予定/26日
- ⑮ 阿智黒丑舞 阿智黒丑舞保存会**
- 黒毛和牛の産地・阿智村が生んだ獅子舞の新スタイル。丑の頭、背中に人が乗る姿が特徴。勇壮な「牛頭大王」に、ダイナミックに天高く舞い上がる演舞は迫力満点。
-
- 出演予定/26日・27日
- ⑯ 東野大獅子 東野大獅子保存会**
- 起源はおよそ350年前、当地の武運と安泰繁栄を願って外縣大宮諏訪神社に加護祈願したことから始まったといわれる。宇天王の優美華麗な舞、勇壮豪快な頭、妙技な笛太鼓の調べが狂巻。
-
- 出演予定/25日・26日・27日
- ⑰ 駄科下平獅子舞 駄科下平獅子保存会**
- 松尾代田から伝わった獅子舞が昭和中期の断絶を経て復活。現在は独自性を確立し、「すずおか獅子」の名で親しまれている。
-
- 出演予定/26日
- ⑱ 下殿岡獅子舞 下殿岡獅子舞保存会**
- 下殿岡八幡社の春季祭典で奉納してきた獅子舞。初代の獅子頭は江戸時代の作。愛らしい子ども獅子にも注目。
-
- 出演予定/26日・27日
- ⑲ 韓郷次郎長道中 韓郷次郎長道中実行委員会**
- 飯田の大火(昭和22年)後、昭和29年の復興祭に銀座の商店主達が、次郎長一家28人衆に扮して踊ったのが始まり。今回が12回目の披露日で、本場清水の藤本社中直伝。
-
- 出演予定/26日・27日
- ⑳ 福島春日神社獅子舞 豊丘村福島春日神社獅子舞**
- 人がかついで移動する「籠獅子」。幌の牡丹は春日大社の奥殿壁画を染め写したとも。油断ならない鬼たちの動きにも注目。
-
- 出演予定/27日
- ㉑ 大洲七相神社獅子舞 大洲七相神社奏楽保存会**
- 江戸時代中期に始まったともいわれています。小学生の男子の花踊り、女子のおかめ踊りが獅子舞に華を添える。
-
- 出演予定/26日
- ㉒ 一色獅子舞 一色獅子舞保存会**
- 昭和9年、瑠璃寺獅子舞の名人・後藤伊作が最後に技を伝えたのが一色でした。宇天王面は地元彫刻家森藤繁治氏の作。
-
- 出演予定/26日
- ㉓ 橋北屋台囃子 橋北屋台囃子実行委員会**
- かつて橋北の山車屋台で演奏された笛太鼓を、昭和37年の音源を元に復活。90年ぶりのお練り出演では現代的な曲もお届け。
-
- 出演予定/26日・27日
- ㉔ 北方獅子舞 北方獅子舞保存会**
- 瑠璃寺獅子舞の流れをくみ、初演は明治26年。白い幌と優雅な舞が印象的な雌獅子で、平成25年に頭を新調し、東野に次ぐ大きさになった。ゆったり優雅な舞が魅力。
-
- 出演予定/26日・27日
- ㉕ 鹿塩獅子舞 鹿塩郷土芸能保存会**
- 市場五自治会に鎮座し祭神を合祀し、市神社と改称された明治三十六年以降、青年有志に伝授され今日に至る。静・動対象の荒々しさと優しさの舞を特徴とし、屋台を有さない鹿塩獅子舞は、獅子舞の原型を色濃く残す伝統的な獅子舞です。
-
- 出演予定/27日
- ㉖ 阿島獅子舞 阿島獅子青年**
- 阿島毘沙門天祭りで江戸時代から奉納されてきました。屋台を引かず幌を人力で運ぶのが特徴で、あばれ獅子の異名も。
-
- 出演予定/27日
- ㉗ 上中村獅子舞 上中村獅子舞保存会**
- 古文書によれば約250年の歴史があるといい伊勢太神楽系の舞。夏の祇園祭りに登場し、人々の無病息災を祈っていました。
-
- 出演予定/26日
- ㉘ 天龍太鼓 中央通りお練りまつり実行委員会**
- 飯田城に代々伝わった太鼓の打法をアレンジした曲は勇壮優美。パフォーマンス抜きの音色が心に響き、お腹の底に残ります。
-
- 出演予定/26日
- ㉙ 上茶屋獅子舞 上茶屋獅子舞保存会**
- 平成6年に保存会が発足。歴史は新しくても所作は瑠璃寺獅子舞の伝統を忠実に受け継いでいます。その名の通り頭も幌も黒いのが個性的。
-
- 出演予定/26日
- ㉚ 信州御代田龍神太鼓・鼓鑼 知久町通り連合会**
- 老若男女が打ち鳴らす勇壮な太鼓の響きが魅力。遊び心満載のサンバのリズムを取り入れ、手拍子を求めるながらの演奏。
-
- 出演予定/26日
- ㉛ 上黒田獅子舞 上黒田獅子舞保存会**
- 屋台獅子が伊勢太神楽を舞うのは全国でも唯一といわれています。二尺三寸の大獅子頭をかぶり鈴を振って舞う姿は必見。
-
- 出演予定/26日
- ㉜ 下山獅子舞 下山獅子舞保存会**
- 平成元年に「若獅子」が誕生して以来、「下山の一角親子獅子」として名を馳せている。初代獅子頭は安政5年の作。
-
- 出演予定/26日
- ㉝ 命響館 命響館**
- 日本最大級の六尺大太鼓「命響」は必見。伝統曲のほか、青森ねぶたをモチーフとしたオリジナル曲も。華やかさと力強さに魅了される。
-
- 出演予定/26日・27日

★飯田お練りまつり本部<中央通り・並木通り交差点>☎0265-24-1234★

※航空法の改正により、会場周辺でのドローンの飛行はご遠慮ください。